



「平岡カウボーイズ」監督の古谷俊晃さん

## 札幌市社会教育功労者表彰を受賞

35年前、平岡コーポタウン町内会で次年度の役員を決める会合に出席したおり、候補選定で、私は「体育部長なら気楽に出来そうだとなあ」と安易に立候補。役員決定後に前任者から「体育部長は町内会の少年野球チームの監督も兼務して下さいね」と言われ、この時から「豊平区平岡地区体育部部員（当時はまだ豊平区）、町内会の体育部長、少年野球チームの監督、という三役を引き受けることになりました。

当時、小学生だった子供たち、今では40代後半。20代だった私も60代になり、過ぎてしまえばあっと云う間でした。20年前に清田区になり少年野球も、町内会チームから平岡地区のクラブチームとなり、清田区少年軟式連盟加盟チームへと移行しました。私も清田区平岡地区町連体育部所属の体育部員となりました。多くの諸先輩、地域の皆さまのご支援、ご協力で35年間続けてこれました。練習場は、名前は変わりましたが35年前と同じ場所、平岡中央公園で行っています。現在、町連の体育部長と少年野球の監督として継続して頑張っております。

一般、少年野球の全道大会新人戦で優勝、東京での大会を経験してきました。又、全道大会で優勝し淡路島大会で全国優勝も経験することが出来ました。試合ごとに成長する子供たちに感謝の思いが、更に歴代の子供たちにも感謝の思いで一杯です。

最後になりましたが、中川町連前会長、鎌倉会長、坂東顧問、宗片センター長、関係者の皆さまの推挙で、昨年11月21日に札幌市社会教育功労者表彰を受賞することが出来ました。改めて皆さまに御礼申し上げます。

この賞は、私が代表で受賞したのであって、これまで少年野球と町連体育部を支えて頂いた多くの皆さまに与えられた賞であると確信しており最後に重ねて御礼申し上げます。



秋元市長から表彰状を授与される古谷さん

## 大好評！ 平岡ふれあい祭り

平岡ふれあい祭りが昨年9月18日（祝）、平岡地区会館で開催されました。台風による悪天候にもかかわらず、大変多くの地域住民が参加し、大いに盛り上がりいました。



平岡ふれあい祭り

平岡地区町内会連合会が主催したもので、6回目の開催でした。

清田和太鼓会の迫力ある太鼓演奏で幕を開け、カラオケ大会やフラダンスの披露、



カラオケ大会

スイカやトウモロコシ、お弁当、コーヒーなどの販売が行われ、飲食を楽しみながらステージ発表を楽しみました。最後は名物のバナナのたたき売り。平岡の住民同士が交流する楽しいお祭りでした。



# みどりしたた

平岡の自然遺産

## イオンの森とアオサギ



平岡イオンの隣にある「イオンの森」に毎年3月、かなりの数のアオサギが南方より飛来します。3月につがいを形成し、森の中に巣をつくり、5月から

(イオンの森の上空を飛ぶアオサギ) 6月にかけてひな鳥を育てます。7月初旬にはイオンの森の巣を離れ、川や水田などのある地域に移り、秋口には南方に帰っていくそうです。

イオンの森はカラマツやシラカバの木が生い茂り、札幌最大のアオサギの営巣地（コロニー）になっています。3月から6月頃まで、周辺では体長90cm超のアオサギが悠然と飛ぶ姿が見られます。

もともとは、アオサギのコロニーは野幌森林公園にあったそうですが、アライグマの被害に遭い、1997年にイオンの森に移ってきたそうです。平岡には素晴らしい自然があります。



イオンの森

## =冬の防災！お宅は大丈夫？=

防犯防災部長 大館 晃

29年4月に防犯防災部長となり、間もなく1年になります。この間、町内会の役員及び地域住民の皆さまの暖かいご協力の下、各種行事等を行って参りました。本当にありがとうございました。

これまでの活動内容の概要をご報告させていただきます。

### 1. 防犯活動

- ・児童生徒事故防止対策会議（7月）
- ・夏休み合同パトロール（7月・8月）
- ・厚別神社秋祭防犯パトロール（9月）

「防犯」つまり犯罪予防の基本中の基本は「玄関や窓、物置などに鍵をかける」という事であります。さらに、悪いことをする人は、「顔を見られることを嫌う」という事です。「おはよう、こんにちは、こんばんは」と挨拶を続けることが大切であります。

### 2. 防災活動

- ・春の火災予防運動（4月）
- ・清田区防災訓練（9月）
- ・平岡地区秋の火災予防訓練（10月）

地震、風水害、津波や停電等の災害は、いつ発生するか誰にも分かりません。そこで大切なのが「家族の絆、訓練、備え（備蓄）」であります。秋の防災訓練でも「家族で事前に避難場所などの確認」を行う事の重要性が指摘され、さらに参加した皆さんで消火器の放水や煙道通過、AEDの使用方法等々、普段経験できないような事を訓練しました。また2月には冬の防災訓練を行いますが、重ねて事前の予防措置としての用心と備えを忘れずに!日頃の備えや訓練が「自身や家族」を、更には近隣を守り助ける事となりますのでご協力と参画をお願いいたします。

# 平岡の大地から



## 清田区高齢者等SOSネットワーク 搜索訓練が実施される

～認知症になつても安心して暮らせるまちへ～

平岡地区福祉のまち推進センター運営委員長 横山 勲

さる平成29年10月14日、清田区高齢者等SOSネットワーク搜索訓練が、平岡地区会館を中心に実施されました。この訓練は、平成23年より清田区グループホーム管理者連絡会サポネットワークが主体となって進めてきており、平岡地区では2回目となるものです。



徘徊高齢者を捜索する訓練の様子  
グループホーム管理者連絡会サポネットワークが主体となって進めてきており、平岡地区では2回目となるものです。

当日は、高橋区長、鎌倉町連会長や警察等地域の関係者総勢130余名の参加のもとに行われました。事前に認知症サポーター養成講座を受講後、地区会館を通報本部として1時間余りにわたり搜索訓練が進められました。訓練では、高齢者の方から中学生までが、声かけや指定されたところでの捜索などを、それぞれ真剣に取り組み、難しさと共にまたとない体験となりました。

現在、清田区は高齢化の伸び率が10区の中で2番目と、今後急速な認知症高齢者の増加が見込まれるだけに、地域と共に進めた搜索訓練は、安心をもたらす貴重な研修の場となりました。訓練の後、専門機関から、認知症高齢者の増加を踏まえ、「認知症の方にやさしいまち=誰にとってもやさしいまちを、これからも取り組んでいきたい」と今後の活動への期待が表明されました。

最後に、主催者側から関係機関、町内会や参加中学生へ、好天の中を無事故に終わったことへの感謝とともに、「今日の真摯で前向きに学んだことを、ぜひ近隣の高齢者への



平岡地区会館で認知症について学ぶ

一助として役立てほしい」と労いの言葉をもって搜索訓練は終了しました。

### 認知症とは

いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりしたために様々な障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態のこと。認知症も他の病気と同じように早期診断と早期治療が大切になる。

認知症は誰でもかかる可能性があり、地域全体で認知症の人を支えていくことも重要で、認知症になつてもなじみの場や環境が整備され、なじみのある人と関係を築くことで、その人らしさを保ち、生活している人が増えている。

(資料提供: 清田区第1地域包括支援センター長 高谷 公子氏)

<単町紹介> 平岡公園町内会

## 「新春のつどい2018」

今回は平岡地区の中でも、900世帯を超える大きな世帯を擁する平岡公園町内会の「新春のつどい」を紹介します。

同町内会(会長安藤英夫)では、従来の新年交礼会に替わり、「新春のつどい」を開催して3年目を迎えました。

1月14日(日)朝、小学生や未就学児たちが、両親と一緒に平岡公園会館に続々と詰めかけます。10時30分、第一部の「親子餅つき大会」が始まりました。

女性部がもち米をふかし、臼に入れます。杵でこねるのも合い取りも青樹会(老人会)所属の男女ベテランコンビ。頃合いを見て、並んだ子供たちが順番に子供用の杵で「ぺったんぺったん」。つきあがると、直ぐに粉をまぶして、まあるいお餅が完成。黄な粉や納豆、海苔餅にして皆、テーブル席について「いただきまーす」。笑顔一杯、お腹も一杯の楽しいひとときになりました。



子供たちが順番に、初めての餅つき

第二部は12時30分から「お楽しみ会」

ここでは、お雑煮や軽食、スイーツなどを食べながらミニコンサートとビンゴゲームで盛り上りました。

コンサートでは、始めにスズキメソードチェロ教室の先生と生徒10人の皆さんによる演奏です。ヴィヴァルディのソナタやバッハのメヌエット。そして「キラキラ星変奏曲」などで拍手喝さいとなりました。

続いて、おなじみの「清田和太鼓会」の皆さんによる勇壮な太鼓演奏が響き渡りました。

「山彦」「屋台囃子」それに、参加した子供たちがステージに招かれ、手ほどきを受けながらの“体験打ち”もあり、会場はわき返ります。



挨拶に立った平岡地区町連の鎌倉会長も笑顔、参加者も満面の笑顔で、楽しい新年のスタートとなりました。



演奏者から手ほどきを受け、飛び入りの子供たちも「ドンドコドン」

### 皆さんご存知ですか?

#### 平岡地区の避難場所!

避難場所名	
平岡公園	平岡中央小学校
清田区体育館	平岡中央中学校
平岡中学校	平岡小学校
平岡南小学校	

地域歴史探訪　我が心のふるさと

# 平岡の大地

平岡地区町内会連合会顧問 坂東夫佐子



※平岡地区町連のホームページ掲載の「我が心のふるさと『平岡の大地』」より引用しました。(町連顧問の坂東夫佐子さんに平岡地区町連鎌倉功会長が昔の様子を聞いたインタビュー記事)

**Q 平岡には何時頃からお住まいですか？**

**A** 私の（夫佐子さん）祖父母が、和歌山県から日高の帳場として来道し、大正12年祖父母と父母が地主さんから、一面が笠野原と雑木林の平岡の地を借用し開墾したのが始まりでした。その後昭和4年私が生まれ、妹2人と祖父母・父母の合計7人で畑・リンゴづくりの毎日でした。

**Q 小学校は平岡にあったのですか？当時の子供の服装・食べ物・学校の状況は？**

**A** 厚別尋常小学校（現清田小学校）があり、尋常小学校六年・高等科二年で、小学校が3教室（先生3人・1教室に2学年同室・合計100人位）、高等科が1教室（先生1人・2学年同室・合計30人位）で、全校130人位でした。服装は、



ほとんどの農家で綿羊を飼育しており、冬季は、手編みのセーター、ゴム長靴の他、「つまご」というワラで編んだ長靴も一部の人は使用していました。靴はゴム靴で、夏は裸足で靴をは

き、冬は、毛糸の手編みの靴下でした。学校の教室は、石炭ストーブが教室の真ん中にあり、そんなに寒くなかったと思います。トイレはもちろん水洗トイレ等ありませんから、汲み取り式で、お尻が寒かったのを覚えています。

食べ物は、今とは全然ちがい、米等も味は劣りますし、季節以外の物（苺は初夏、リンゴは秋）は無く、バナナ等は当然ありません。でも、昔の人は知恵を出し、アシリベツ川に上る沢山のサケを捕え、塩づけして土中深く埋め、冬に食べたり、春は銭函まで馬車で行き、ニシンを沢山仕入れてミガキニシンにしたり、ヌカ漬けにして長期保存をしたものでした。

また、電気もなくランプでしたので子供が新聞紙でランプのホヤ（炎を覆うガラス）を掃除したのです。電気は昭和19年に通電されましたが、電柱は平岡の人達が白旗山に行って手頃な木を切り、北電に電線を引いてもらい、ようやく約20戸の平岡の農家に電気が点灯したのです。

**Q 平岡地区にクマはいたのですか？**

**A** 当時は、シカ・キツネ・タヌキ等は珍しくありませんでしたが、熊は有明地区に出たようですが、平岡では見ませんでした。

**Q 子供達の遊びや、お祭りの状況は？**

**A** 遊びは、夏はアシリベツ川の水遊び、冬は寒いので自宅でアヤ取りした事を覚えています。お祭りは、アシリベツ神社・三里塚神社・公有地神社（現有明神社）で楽しく行われており、その当時から9月12日の本祭りは変わっていないのですよ。

◎広報「ひらおか」に原稿応募・情報提供でクオカード又は図書券をゲットしよう！

## 広報「ひらおか」原稿募集しています！



一、応募期間～常時募集。発行は年2回を予定～次回は9月頃を予定。

二、応募締め切りは発行月の2カ月前まで（次回は7月末）

三、応募資格～「平岡地区町連」に居住する皆さん（特に主婦・中高の学生・大学生の方歓迎）。

四、応募内容～概ね600字以内程度（写真可）USB・SDカードでの応募歓迎。

・町内会行事の楽しかった事や地域のボランティア活動等。

・地域内の小・中・高の学校での地域活動や日常生活での活動報告。

・各町内会の皆さんに知ってほしい事、役立ててほしい事柄等。

・その他

一、連絡先～平岡地区町内会連合会（平岡まちづくりセンター内）TEL 883-7100

### ◎注意事項

※応募原稿の内容を審査し、採用の方に、クオカード又は図書券いずれかを進呈します。

※応募の原稿、写真は返却しません。

※紙面の都合上、掲載されない事があります。

※掲載に当たっては原稿を添削することがあります。

平岡地域の皆さん！

## 平岡地区町連のボランティア役員を募集しています！！

連絡先～平岡地区町内会連合会（平岡まちづくりセンター内）電話883-7100

### 編集後記

この度、紆余曲折を経て広報部長となり、ようやく広報第48号を発行する事が出来ました。ご協力を頂いた関係各位に心から御礼申し上げます。特に今号から題字以外全てリニューアルし、広く会員の方に「見易く！読み易い！」を念頭に、単町や町連の事業紹介等に加えて面白さや地域に密着した内容を掲載し、多くの方々に一読して頂き、地域活動に興味を持って頂ければと思っております。

私事ですが、平成5年発行の広報「ひらおか」第1号の広報委員として参加しており何かしら縁なのか使命を感じた次第です。

後継の方へバトンタッチできるよう、今回私と共にご苦労頂いた副部長のお二方と共に試行錯誤を重ね、又皆さまのご意見ご指摘等を頂き、更に紙面の充実を図って参りたいと思いますので宜しくお願い申し上げます。

編集委員：広報部長～竹下敏雄 副部長～桐山誠一・佐藤博之



昔の農作業風景